クリスタルクリア　ソルトウォーターシステム

Krystal Clear Saltwater System

※ 本冊子は、お客様の製品組立設置及び操作の補助を目的として
本体付属の取扱説明書 (英語版) の一部を日本語に訳出したものです。

※ 記載内容はすべて付属の取扱説明書に因るものであり、その安全性、
目的性、合法性、正確性、適切性を保証するものではありません。

※ 説明書記載の安全基準等は米国におけるものであり、日本国内における
規定・基準に準じるものとは限りませんのでご注意下さい。

※ 訳出には万全の注意を払ってはおりますが、本冊子に起因して生じる損失や
損害については、いかなる責任も負いかねますので、ご利用の際には
必ず、付属の取扱説明書を併せてご覧いただき、より正確な情報の収集と
ご理解とを頂きますようお願い致します。

⚠ WARNING

〇小さなお子様の手の届かないところでご使用下さい。

・お子様が製品本体及び電源コード等に触れないよう、 常にご注意下さい。

・製品の組立設置や片付けは、 必ず大人が行って下さい。

・プールからは極力離して設置し、 お子様がよじ登らないようにして下さい。

〇感電には充分ご注意下さい。

・本体の移動、 清掃、 又は他器具の取付等を行なう場合には、
あらかじめコンセントを抜いて下さい。

・電源コードを埋めたり、 損傷する可能性のある場所に放置したりしないで下さい。

・付属の電源コード以外はご使用にならないで下さい。

・延長コード、 タイマー、 コンバーター等、 他の電気製品につないでの
ご使用はできません。

・本体を水中に設置したり、 濡れた手でプラグの抜き差しを行なわないで下さい。

〇プールご使用中は、 本体の稼働を避けて下さい。

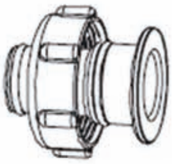
〇本来の目的以外に本製品をご使用にならないで下さい。

〇本製品は陸上設置型の組立プール（ビニールプール等）にのみご使用頂けます。

パーツリスト

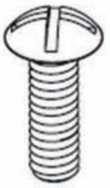
⚠ 設置作業に入る前に、 まず梱包内容をご確認下さい。

1

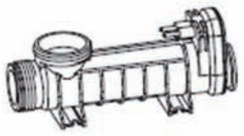


2

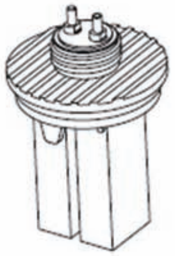
3



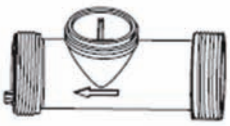
4



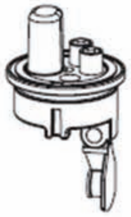
5



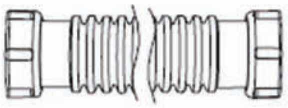
6



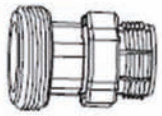
7



8



9

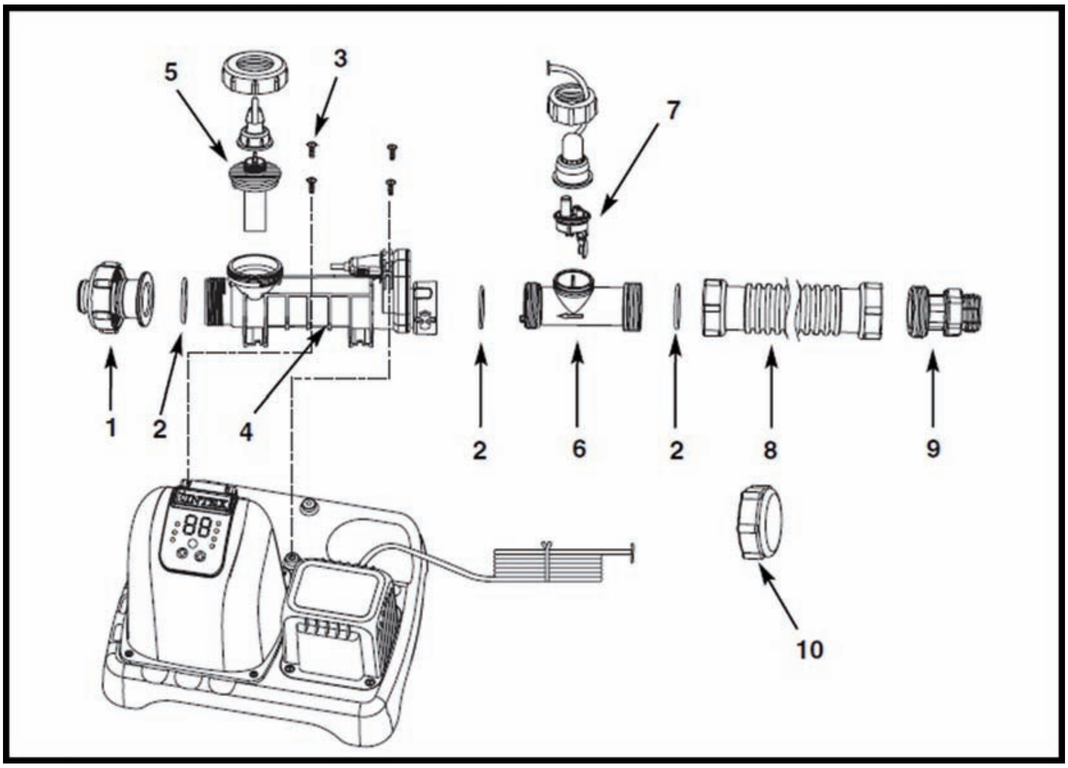


10

11

12

※イラストと実際の製品とは若干異なる場合がございます。



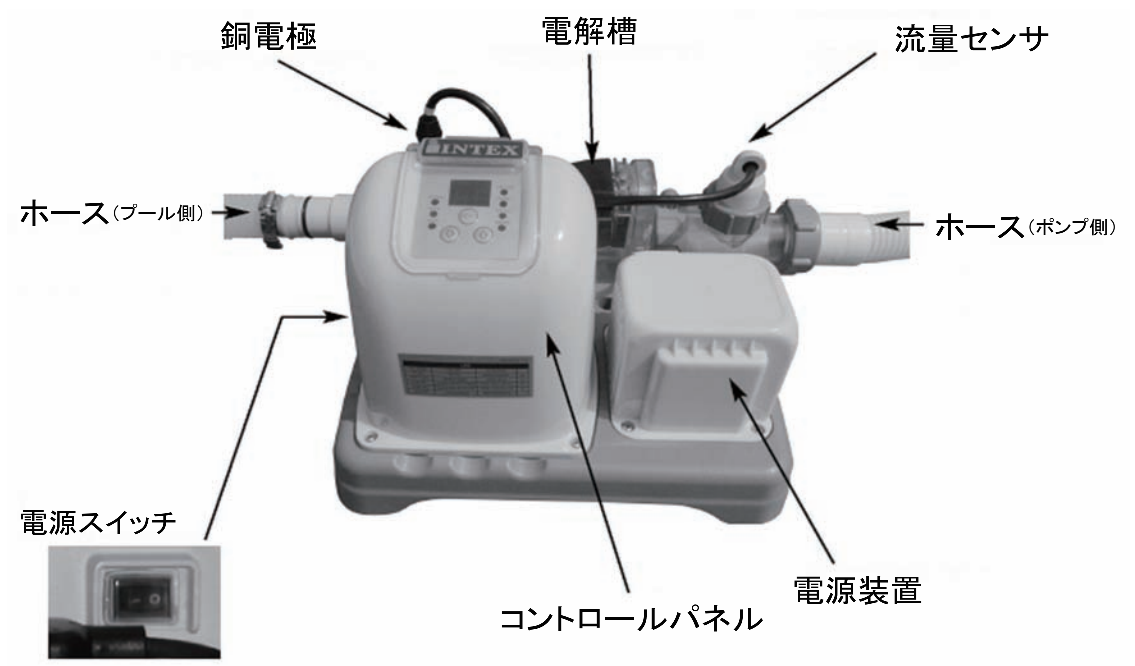
No.	名称	数量	製品番号
1	アダプタA （オプション）	1	10849
2	オーリングA	3	10712
3	ねじ	4	10713
4	電解槽	1	11233
5	銅電極	1	11234
6	流量センサ用パイプ	1	11250
7	流量センサ	1	11143
8	接続用ホース	1	10720
9	アダプタB （オプション）	1	10722
10	電解槽カバー	2	11131
11	塩素濃度試験紙パック	1	19635
12	銅イオン濃度試験紙パック	1	11254

※部品をご注文いただく際には製品番号にてお求めください。

※オプションの部品は接続口が1 1/4インチ（≒32mm）サイズの
フィルターポンプを使用する際に必要となります。

製品仕様

電力：110–120V AC
アンペア数：1.1A
ワット数：125W
想定塩量：3000ppm（parts per million）
最大塩素発生量：毎時 12g
銅イオン発生電流：175mA
最低流量：毎時 700 ～ 4000 ガロン（毎時 2650 ～ 15140 リッター）



組立手順

⚠ 重要

・当製品を使用する際には、フィルターポンプ（700 ～ 4000gph/2650 ～ 15140lph）が別途必要です。

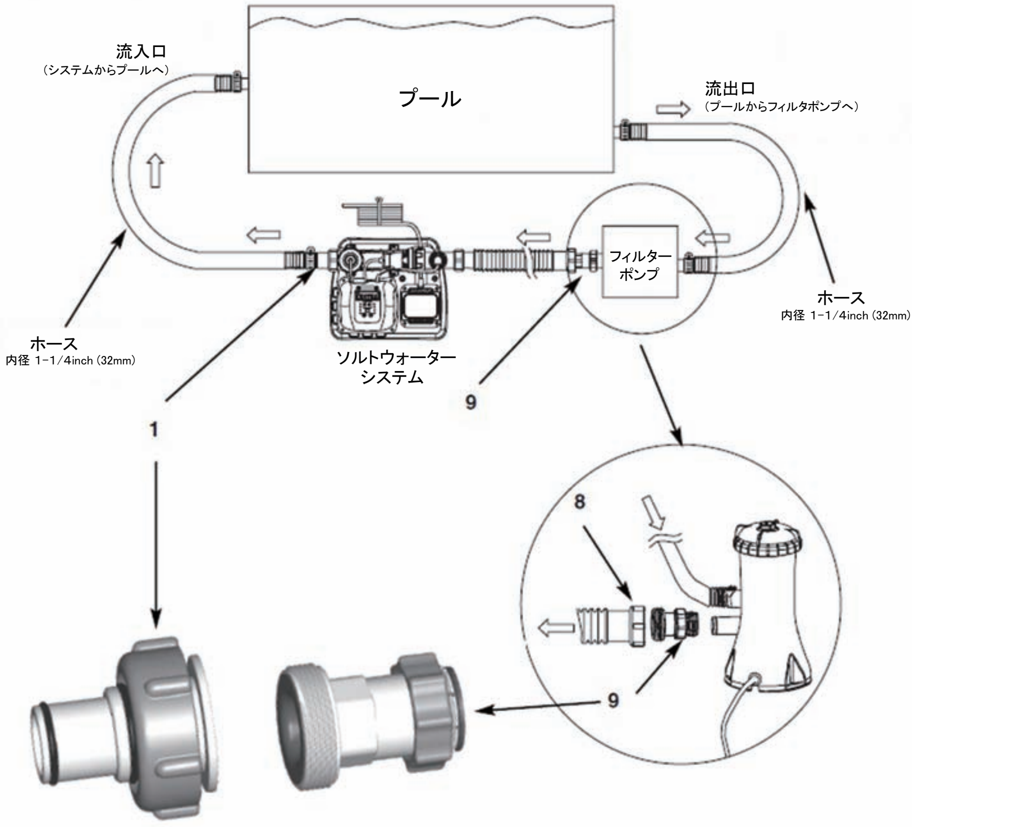
・当製品本体を通過した水がプールに直接流入するよう、その間には他の付属機器類は設置しないようにして下さい。（図1参照）
※このように配置することで、電解槽の消耗も軽減されます。

・各部品の接続部分は、必ず最後まできつく締めて固定して下さい。

1．プールとフィルターポンプを、それぞれの説明書に従って組み立てて下さい。

2．製品本体を下図1を参考に配置します。
（プールから出た水がフィルターポンプを通り、電解槽に入るのが正しい形になります。）

【図1】



3.　接続用ホース [8] を本体の流入口に取り付けて下さい。

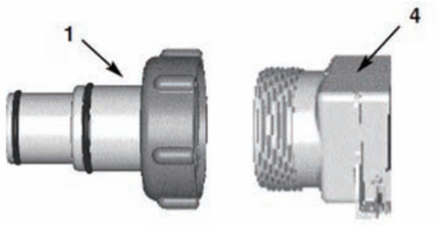
4.　各ホースをそれぞれフィルターポンプとプール本体に繋ぎます。

口径が 1-1/4 インチ（≒32mm）のフィルターポンプやプールに取り付ける場合

・オプション部品のアダプタA[1] 及びアダプタB[9] を使用します。

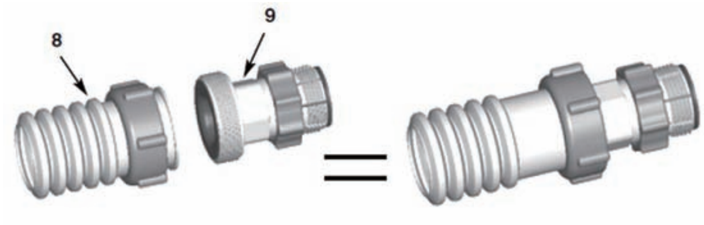
・設置前にプールに水が張ってある場合は、 作業中に漏出しないように、
　プールの口から予めストレーナーを外し、 黒いキャップで栓をして下さい。

（1）アダプタA[1] を電解槽 [4] の流出口に取り付けます。

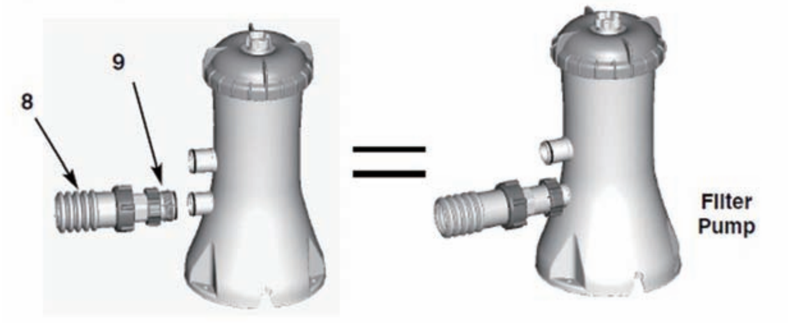


（2）フィルターポンプから ″ プールに水を戻す側 ″ のホースを取り外し、（1）で
　　電解槽に取り付けたアダプタAに繋ぎ、 クランプでしっかりと固定して下さい。

（3）アダプタB[9] を接続用ホース [8] につなげます。



（4）（2）のホース付きアダプタBをフィルターポンプの流出口（低い位置にある方）
　　に取り付けて下さい。

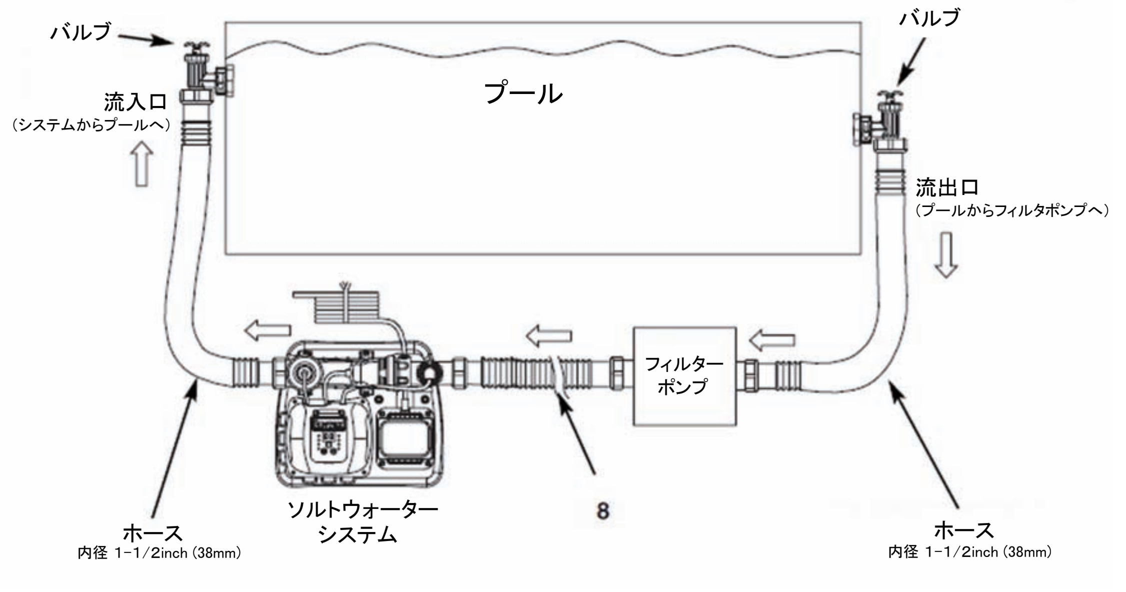


※　事前準備でプールに栓をしていた場合は、 栓を外しストレーナーを戻して下さい。

<u>口径が 1-1/2 インチ（≒38mm）のフィルターポンプとプールに取り付ける場合</u>

・設置前にプールに水が張ってある場合は、 作業中に漏出しないように、
プールの各口にあるバルブを閉めて下さい。

【図2】



（1）フィルターポンプから ″ プールに水を戻す側 ″ のホースを取り外し、 電解槽の流出口に繋いで下さい。

（2）接続用ホース [8] をフィルターポンプの流出口に取り付けます。

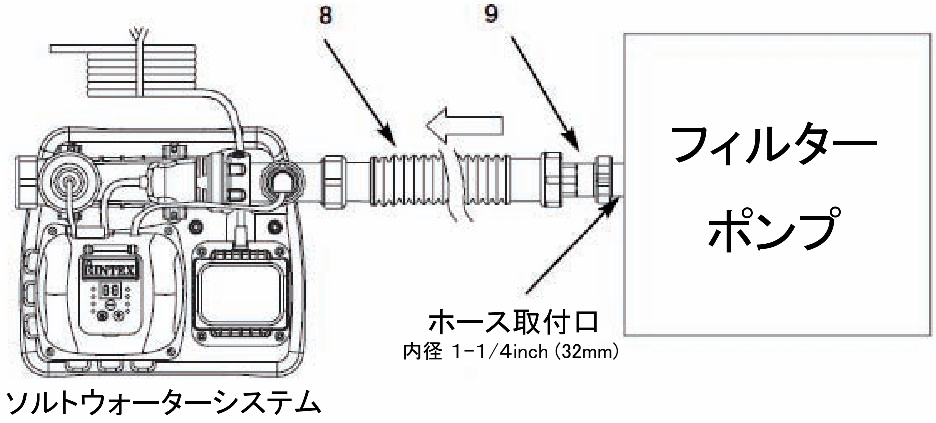
※ 事前準備で各バルブを閉めていた場合は、 ホース取付後に開けて下さい。

その他のタイプのフィルターポンプに取り付ける場合

・接続部分のねじ山が異なるタイプや、 ねじ山がないタイプにも対応可能です。

（1）ホース取付口径が 1-1/4 インチ（≒32mm）の場合

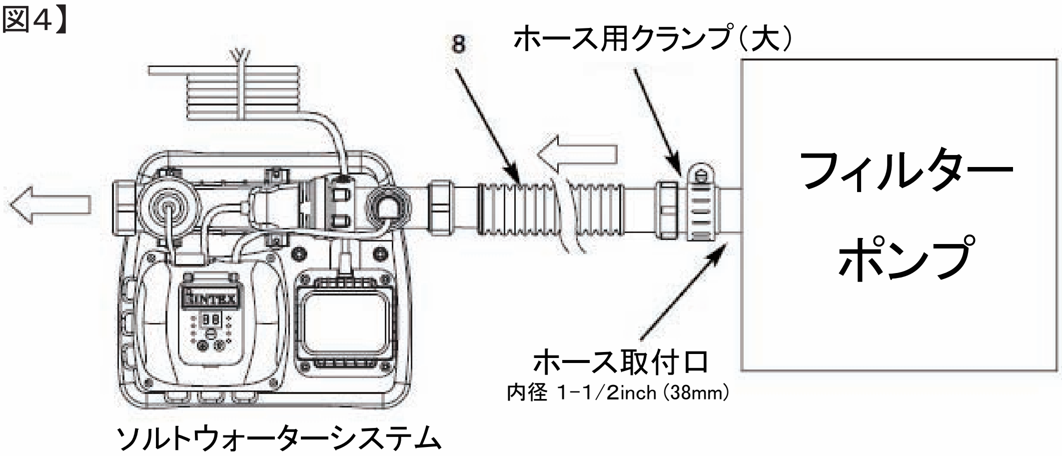
【図3】



アダプタB[9] を接続用ホース [8] に取り付け、 ポンプに繋ぎます。

（2）ホース取付口径が 1-1/2 インチ（≒38mm）の場合

【図4】



接続用ホース [8] をポンプに繋ぎ、 ホース用クランプ（大）で留めます。

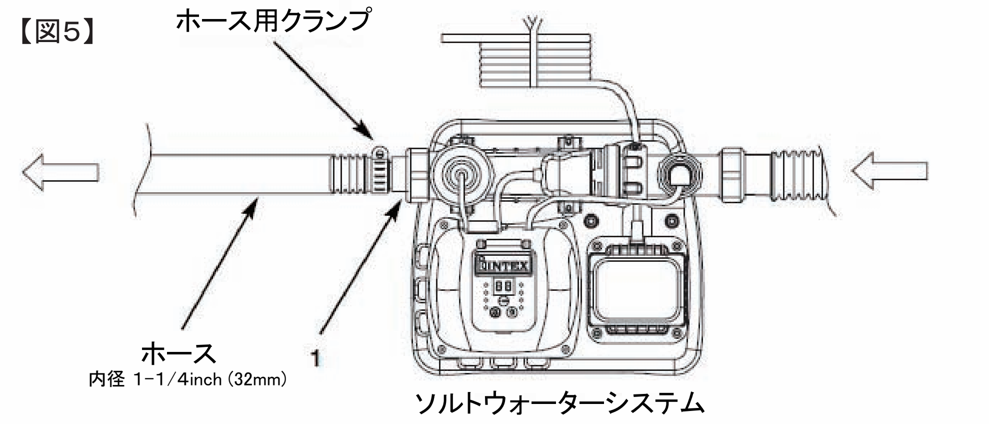
その他のタイプのプールに取り付ける場合

・原則として、システム本体とフィルターポンプを繋いだ後にプールと繋ぎます。

・ここに記載されているのは一般的な方法です。

（1）ホース口径が 1-1/4 インチ（≒32mm）の場合

【図5】

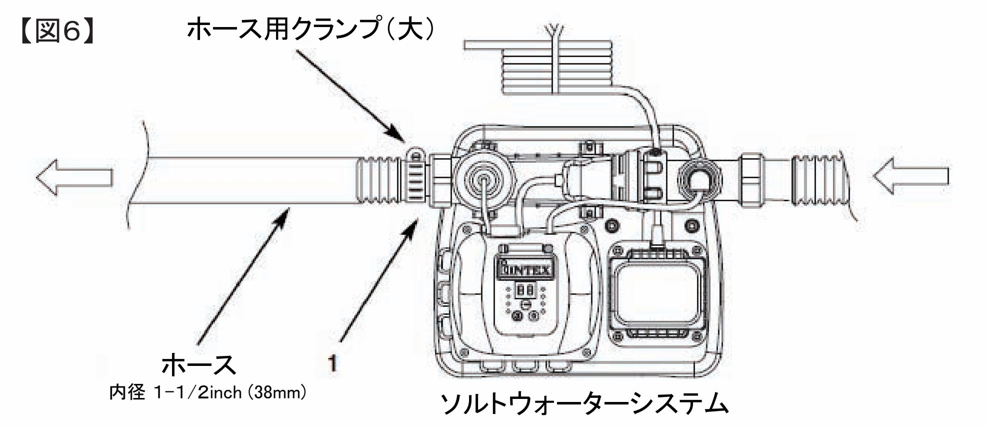


〈1〉アダプタA[1] を電解槽 [4] の流出口に取り付けます。

〈2〉プールから繋がっているホースを、〈1〉に繋ぎクランプで留めます。

（2）ホース口径が 1-1/2 インチ（≒38mm）でねじ山がない場合

【図6】



〈1〉アダプタA[1] を電解槽 [4] の流出口に取り付けます。

〈2〉プールから繋がっているホースを、〈1〉に繋ぎクランプ (大) で留めます。

プールの水量と塩

1.　使用する塩

〇純度 99.8% 以上の食塩（塩化ナトリウム）を使用します。

・塩の純度が高いほど、 電解槽の効率も良くなります。
・塩の水分を蒸発させて圧縮加工したタブレットタイプも使用可能ですが、
　溶けるまでに時間がかかりますのでご注意下さい。

2.　最適な塩濃度

〇プールの塩濃度は 2500 ～ 3500ppm が適正範囲（最適値は 3000ppm）です。

・濃度が低すぎると、 充分に効力を発揮することができず、 生成される塩素量も
　不十分となります。
・濃度が高すぎると、 電源装置が損傷したり、 プール及び付属品の金属部分が
　腐食したりする可能性があります。

〇一度水中に溶かした塩分は、 循環によって繰り返し利用されます。

・水ごと破棄しない限り、 塩分濃度が下がることはありません。

3.　塩の投入手順

（1）あらかじめフィルターポンプのスイッチを入れ、 水を循環させて下さい。
（2）本体の電源は切ったままにしておきます。
（3）プールに入れる塩の量を決めます。（「必要塩量一覧表」参照）
（4）塩を入れます。 プール内壁に添って周るように、 まんべんなく入れて下さい。
　・フィルターを詰まらせないように気をつけて下さい。
　・スキマーを使用しないで下さい。
　・ブラシ等でプールの底をこするようにすると、 早く塩を溶かすことが出来ます。
　・プールの底に塩が堆積したままにならないように注意して下さい。
（5）フィルタポンプを24時間連続運転し、 塩を完全に溶かして下さい。
（6）本体のスイッチを入れ、 所定の稼働時間をセットして下さい。
（「稼働時間一覧表」参照）

4. 塩濃度の下げ方

〇塩濃度が高くなりすぎるとエラー音が鳴り、 ディスプレイに「92」と表示されます。

〇塩濃度を下げるには、 プールから水を一定量抜いた後、 新しい水を追加して下さい。
・交換する水の量は約2割程度が目安です。

5. プール総水量の概算式

プールの形	ガロン(gal)単位 （サイズ表記がフィートの場合）	立方メートル（m3）単位 （サイズ表記がメートルの場合）
長方形	長さ(Length)×奥行き(Width)×深さ(Depth)平均×7.5	長さ(Length)×奥行き(Width)×深さ(Depth)平均
円	長さ(Length)×奥行き(Width)×深さ(Depth)平均×5.9	長さ(Length)×奥行き(Width)×深さ(Depth)平均×0.79
楕円（オーバル）	長さ(Length)×奥行き(Width)×深さ(Depth)平均×6.0	長さ(Length)×奥行き(Width)×深さ(Depth)平均×0.80

6. 必要塩量一覧表（INTEX 社製プール（Intex Above Ground Pools）対応）

プール名	サイズ	推定総水量(*1)		必要塩量(*2)		必要追加塩量(*3)	
		ガロン（gals）	リッター（Liters）	ポンド（Lbs）	キロ（Kgs）	ポンド（Lbs）	キロ（Kgs）
イージーセット	15’ × 33″（457cm×84cm）	2587	9792	65	30	20	10
	15’ × 36″（457cm×91cm）	2822	10681	65	30	20	10
	15’ × 42″（457cm×107cm）	3284	12430	80	35	20	10
	15’ × 48″（457cm×122cm）	3736	14141	95	45	20	10
	16’ × 42″（488cm×107cm）	3754	14209	95	45	20	10
	16’ × 48″（488cm×122cm）	4273	16173	110	50	30	15
	18’ × 42″（549cm×107cm）	4786	18115	120	55	30	15
	18’ × 48″（549cm×122cm）	5455	20647	135	60	35	15
	18’ × 52″（549cm×132cm）	5894	22309	150	65	40	20
円形 メタルフレーム	15’ × 36″（457cm×91cm）	3282	12422	80	35	20	10
	15’ × 42″（457cm×107cm）	3861	14614	100	45	20	10
	15’ × 48″（457cm×122cm）	4440	16805	110	50	30	15
	16’ × 48″（488cm×122cm）	5061	19156	125	55	30	15
	18’ × 48″（549cm×122cm）	6423	24311	160	75	40	20
	18’ × 52″（549cm×132cm）	6981	26423	175	80	45	20
	20’ × 52″（610cm×132cm）	8638	32695	220	100	60	25
	24’ × 48″（732cm×122cm）	11483	43462	290	130	75	35
	24’ × 52″（732cm×132cm）	12481	47241	310	140	85	40
ウルトラフレーム	16’ × 48″（488cm×122cm）	5061	19156	125	55	35	15
	18’ × 52″（549cm×132cm）	6981	26423	175	80	45	20
セコイアスピリット （木製）	16’8″ × 49″（508cm×124cm）	5061	19156	125	55	35	15
	18’8″ × 53″（569cm×135cm）	6981	26423	175	80	45	20
オーバルフレーム	18’ ×10’ × 42″(549cm×305cm×107cm)	2885	10920	65	30	20	10
	20’ ×12’ × 48″(610cm×366cm×122cm)	4393	16628	110	50	30	15
	24’ ×12’ × 48″(732cm×366cm×122cm)	5407	20465	135	60	35	15
	28’ ×12’ × 48″(853cm×366cm×122cm)	6420	24300	160	75	40	20
長方形 ウルトラフレーム	18’ ×9’ × 52″(549cm×274cm×132cm)	4545	17203	115	50	30	15
	24’ ×12’ × 52″(732cm×366cm×132cm)	8403	31805	210	100	55	25
	32’ ×16’ × 52″(975cm×488cm×132cm)	14364	54368	360	165	95	45

＊１ フレームプールの場合は全体の9分目、 イージーセット及びオーバルプールの場合は8分目まで注水した場合の概算です。
＊２ システム使用開始時、 塩濃度を 3000ppm（3.0g/L）にするために必要な塩量の概算です。
＊３ システムが低塩濃度（エラーコード：91）を検知した場合に必要な塩量の概算です。

7. ソルトウォーターシステム必要稼働時間一覧表

プール名	サイズ	推定総水量(*1)		外気温別必要稼働時間			フィルタポンプ稼働時間
		ガロン(gals)	リッター(Liters)	10-19℃	20-28℃	29-36℃	
イージーセット	15’ × 33″(457cm×84cm)	2587	9792	1	2	2	4
	15’ × 36″(457cm×91cm)	2822	10681	1	2	2	4
	15’ × 42″(457cm×107cm)	3284	12430	1	2	3	4
	15’ × 48″(457cm×122cm)	3736	14141	1	2	3	4
	16’ × 42″(488cm×107cm)	3754	14209	1	2	3	4
	16’ × 48″(488cm×122cm)	4273	16173	2	3	4	6
	18’ × 42″(549cm×107cm)	4786	18115	2	3	4	6
	18’ × 48″(549cm×122cm)	5455	20647	2	4	5	6
	18’ × 52″(549cm×132cm)	5894	22309	3	4	5	6
円形 メタルフレーム	15’ × 36″(457cm×91cm)	3282	12422	1	2	3	4
	15’ × 42″(457cm×107cm)	3861	14614	1	2	3	4
	15’ × 48″(457cm×122cm)	4440	16805	2	3	4	6
	16’ × 48″(488cm×122cm)	5061	19156	2	3	4	6
	18’ × 48″(549cm×122cm)	6423	24311	3	4	5	6
	18’ × 52″(549cm×132cm)	6981	26423	4	5	6	8
	20’ × 52″(610cm×132cm)	8638	32695	5	6	7	8
	24’ × 48″(732cm×122cm)	11483	43462	8	9	10	12
	24’ × 52″(732cm×132cm)	12481	47241	9	10	11	12
ウルトラフレーム	16’ × 48″(488cm×122cm)	5061	19156	2	3	4	6
	18’ × 52″(549cm×132cm)	6981	26423	4	5	6	8
セコイアスピリット (木製)	16’8″ × 49″(508cm×124cm)	5061	19156	2	3	4	6
	18’8″ × 53″(569cm×135cm)	6981	26423	4	5	6	8
オーバルフレーム	18’ ×10’ × 42″(549cm×305cm×107cm)	2885	10920	1	1	2	4
	20’ ×12’ × 48″(610cm×366cm×122cm)	4393	16628	2	3	4	6
	24’ ×12’ × 48″(732cm×366cm×122cm)	5407	20465	2	4	5	6
	28’ ×12’ × 48″(853cm×366cm×122cm)	6420	24300	3	4	5	6
長方形 ウルトラフレーム	18’ ×9’ × 52″(549cm×274cm×132cm)	4545	17203	2	3	4	6
	24’ ×12’ × 52″(732cm×366cm×132cm)	8403	31805	5	6	7	8
	32’ ×16’ × 52″(975cm×488cm×132cm)	14364	54368	10	11	12	12

＊1 フレームプールの場合は全体の9分目、イージーセット及びオーバルプールの場合は8分目まで注水した場合の概算です。

※ INTEX 社製品を使用した場合の最低限の必要稼働時間です。

⚠ 実際にご使用になる場合は、フィルターポンプを上記必要時間より1時間長く稼働させて下さい。

8. INTEX社製以外のプールをご使用になる場合

必要塩量の計算式

必要塩量（システム開始時）		必要追加塩量(*1)	
ポンド（Lbs）	キロ（Kgs）	ポンド（Lbs）	キロ（Kgs）
総水量（gals）×0.025	総水量（liters）×0.003	総水量（gals）×0.0067	総水量（liters）×0.0008

＊1　システムが低塩濃度（エラーコード：91）を検知した場合に必要な塩量の概算です。

必要塩量一覧表

推定総水量		必要塩量（システム開始時）		必要追加塩量(*1)	
ガロン（gals）	リッター（Liters）	ポンド（Lbs）	キロ（Kgs）	ポンド（Lbs）	キロ（Kgs）
2000	7500	50	20	10	5
4000	15000	100	45	25	10
6000	22500	150	65	40	20
8000	30000	200	90	55	25
10000	37500	250	110	70	30
12000	45500	300	135	80	35
14000	53000	350	160	95	45

＊1　システムが低塩濃度（エラーコード：91）を検知した場合に必要な塩量の概算です。

ソルトウォータシステム必要稼働時間一覧表

推定総水量		外気温別必要稼働時間		
ガロン（gals）	リッター（Liters）	10–19℃	20–28℃	29–36℃
2000	7500	1	2	2
4000	15000	2	3	3
6000	22500	4	5	6
8000	30000	5	6	7
10000	37500	6	8	9
12000	45500	9	10	11
14000	53000	10	11	12

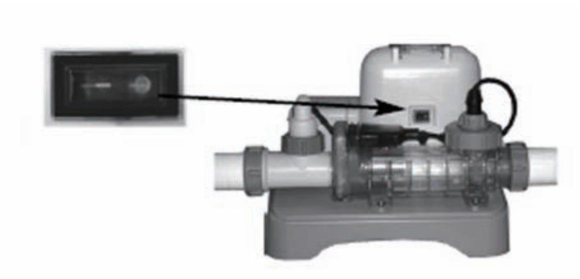
操作手順

1.　フィルターポンプの稼働

フィルターポンプのスイッチを入れて下さい。

2.　本体の稼働

電源コードをコンセントに繋ぎ、 スイッチを入れて下さい。
液晶画面にスタンバイを示すコード「00」が表示されます。



3.　キーパッドのロック解除

（↓）ボタンを2秒ほど、「ピッ」という電子音が鳴るまで長押しします。
次に、 同じ要領で（↑）ボタンも電子音が鳴るまで長押しして下さい。
操作用キーパッドのロックが解除され、 液晶画面の「00」が点滅を始めます。

4.　システムの稼働時間をセットする。

液晶画面の数字は（↑）ボタンを押す毎に1ずつ増加し、（↓）を押すと減少します。
「稼働時間一覧表」で、 プールのサイズに合った必要稼働時間を調べ、 液晶画面に入力して下さい。

本体内蔵のタイマーにより、 以降毎日同じ時刻に設定時間分稼働するようになります。

! 本体のタイマーでは、 フィルターポンプの作動までは制御できません。
本体の稼働5分前から終了後15分後までは、 ポンプの作動が必要になりますので、
フィルターポンプにタイマーをセットするか、 あるいは手動にて対応して下さい。

5.　キーパッドをロックする。

液晶画面に稼働時間が表示されたままの状態で、 ロックを解除した時と同様
（↓）ボタン、（↑）ボタンの順に電子音が鳴るまで長押しして下さい。
コントロールパネル上にある「WORKING」のランプに
緑色が数秒間点灯し、 システムが塩素生成を始めます。

操作パッドをロックすることによって、 いたずらや事故等による
誤作動を防止できます。

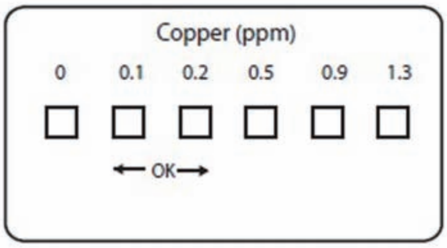
万一、 キーパッドのロックを忘れてしまった場合でも、 本体が稼働して1分経過すると
自動的にロックが掛かります。

6.　稼働時間を変更する場合

必要に応じて、 稼働時間は再設定することが出来ます。
上記手順の3～5をそのままもう一度行って下さい。

7.　プール内の銅イオン濃度を調べる。

本システムでは銅イオン濃度 0.1 ～ 0.2ppm を推奨しています。
付属の「銅イオン濃度試験紙」でチェックし、
濃度が 0.1 ～ 0.2ppm ならば、 手順9へと進んで下さい。
※大雨の後や、 プールが汚れている場合はブースト稼働を行なって下さい。



8.　ブーストサイクル（銅イオンの生成）

銅イオン濃度が 0.1ppm 以下だった場合、「BOOST」ボタンを5秒程度長押しして下さい。
「BOOST」ランプが点灯し、 液晶画面にコード「80」が表示され、 銅の生成が始まります。
ブースト稼働時間は、 手順4で設定した本体稼働時間の4倍です。（例えば本体稼働時間を2時間に設定した場合、ブースト稼働時間は8時間になります。）ブースト稼働が完了すると、
自動的に通常稼働に切り替わります。 途中でブーストを止める場合は、
再度「BOOST」ボタンを5秒ほど長押しして下さい。

ブーストを中断した場合、 再度ブースト稼働するには
電源を1回オフにする必要があります。

フィルターポンプの作動時間も適切になっているかどうか確認して下さい。
※フィルターポンプ一体型をご利用の場合は、 ポンプのスイッチを「I」にセットして下さい。

9. 定期的にプールの水質をチェックする。

銅イオンが適切な濃度で安定した後も、 殺菌効果が保たれているかどうか、 週に1度
定期的にプールの水質をチェックして下さい。
目安としては遊離塩素の濃度が 0.4 ～ 1.5ppm、 銅イオン濃度が 0.1 ～ 0.2ppm になります。
銅イオン濃度が 0.1ppm を下回った場合は、 手順8を再度行って下さい。

⚠ 銅イオン濃度が高すぎると、 髪が緑色がかったような色になってしまうことがあります。
このような事態を避けるためには、 プール使用中はスイミングキャップをかぶり、
使用後には専用のシャンプーで洗髪をするようにして下さい。

10. スタンバイ（節電）モード

システム稼働が終了すると、 コントロールパネルの「SLEEP」ランプが緑色に点灯し、
液晶画面にはコード「93」が表示されます。

これはスタンバイ（節電）モードに入ったことを示すもので、
しばらくすると自動的に電源が落ちます。

尚、 翌日には手順4で設定された時間のとおりに自動的にスタンバイモードが解除され、
塩素生成を開始します。

節電モード中も「SLEEP」ランプは点灯したままになりますが、 1時間が経過すると
液晶画面からは表示が消えてしまいます。

（↓）か（↑）ボタンを押すと、 最後に表示されていたコードが
再び液晶画面に表示されます。

液晶画面 表示コード一覧

コード	内　容
80	ブーストサイクル（銅イオン生成）モード
00	スタンバイモード（電源ON時）
01	稼働時間表示（残り時間：１時間＜最小＞）
02	稼働時間表示（残り時間：２時間）
03	稼働時間表示（残り時間：３時間）
04	稼働時間表示（残り時間：４時間）
05	稼働時間表示（残り時間：５時間）
06	稼働時間表示（残り時間：６時間）
07	稼働時間表示（残り時間：７時間）
08	稼働時間表示（残り時間：８時間）
09	稼働時間表示（残り時間：９時間）
10	稼働時間表示（残り時間：１０時間）
11	稼働時間表示（残り時間：１１時間）
12	稼働時間表示（残り時間：１２時間＜最大＞）
90	アラーム表示（低水流量/水流無し　）
91	アラーム表示（塩濃度：低）
92	アラーム表示（塩濃度：高）
93	スタンバイモード（システム稼働完了時）
表示無し	電源OFF/節電（次自動稼働までの待機）モード

⚠ コード「90」が表示された時には、フィルターポンプのタイマーをシステムより1時間長く設定して下さい。

⚠ タイマーが内蔵されていないタイプのフィルターポンプをご使用の場合は、毎日手動で稼働させる必要があります。

メンテナンス

> ⚠ 重要
>
> ・お手入れを行う際には、 必ず事前に本体の電源コードを抜いて下さい。
>
> ・作業中にプールの水が出ないよう、 プールのプランジャ・バルブを閉め、ストレイナーの開口部には黒いキャップをはめて下さい。
>
> ・作業後は忘れず、 本体の電源コードを戻し、 プールのバルブを開け、ストレイナーのキャップを外して下さい。

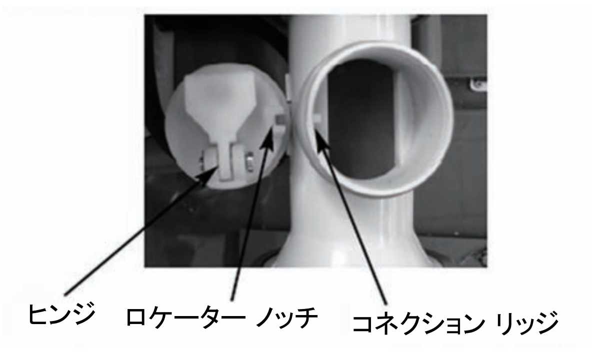
1. 流量センサーのクリーニング

（1） 流量センサー [7] のカラーを左回り（時計の逆方向）に回して、 センサーを電解槽 [6] の導管から外します。

（2） センサーの表面に汚れやごみ等が付着している場合は、 ホース等を使って水で洗い流して下さい。

（3） 水で汚れを流し切れなかった場合は、 プラスチック製のブラシでセンサー表面やヒンジをこすり洗いして下さい。

⚠ 金属製のブラシは使わないで下さい。



（4） 流量センサーのお手入れが終わったら、 センサーのロケータ ノッチを電解槽導管のコネクション リッジに繋ぎ合わせ、 カラーを右回り（時計方向）に回してセンサーを元の位置にしっかりと固定します。

⚠ カラーを固く締めすぎないようにご注意下さい。

2. 電解槽のクリーニング

・電解槽には自動洗浄プログラムが内蔵されており、 通常はそのままでも最適な状態を保つ仕組みになっています。

・しかし、 プールにミネラル含有率が高い硬水を使用する場合等、 定期的にお手入れをした方が良いこともあります。

・電解槽の性能を高く保つために、 月に1度チェックすることをお勧めします。

（1） 本体の電源をOFFにし、 電源コードを抜きます。

（2） 水が流入しないよう、 プールの口を閉めます。

1-1/4″(32mm) ホースのフィルタポンプをご使用の場合

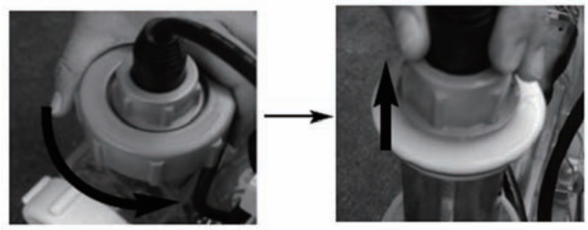
プールのストレイナーを外し、 黒いキャップをはめます。

1-1/2″(38mm) ホースのフィルタポンプをご使用の場合

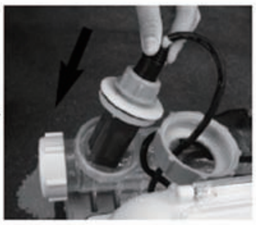
プランジャー・バルブのハンドルを左回り（時計と逆方向）に回し、 下までしっかりと押しこんでから、 ハンドルをノッチ アンカーが「o/i」位置になるまで右回り（時計方向）に回します。
もうひとつのプランジャー・バルブも同様の作業を行い、 水の流出を止めます。

（3） ホースを2本とも本体から外し、 電解槽カバー [10] を電解槽の両端に取り付けます。

（4） 銅電極 [5] のカラーを左回り（時計と逆方向）に回して外し、 電解槽から銅電極を持ち上げるようにして取り外します。



（5） 食酢を電解槽に注ぎこみ、 チタンのプレートを酢に浸します。
銅電極を電解槽に戻し、 そのまま約1時間、 変色部分がなくなるまで浸しておきます。



（6） 電解槽カバーを片方はずし、 内部の酢を完全に排出します。
片側（プールから電解槽へ水が流れ込む側） のホースを電解槽に繋げて、
プールの水で電解槽内部を洗い流します。

（7） 上記（3）～（6） の手順を逆にたどって、 電解槽を再設置して下さい。

3． 長期間収納・保管する場合

（1） 電源コードを外します。

（2） プール内を完全に空にした後、 組立時と逆の手順で本体をホースから取り外します。

（3） 本体を自然乾燥させて下さい。
この機会に電解槽の点検・掃除をお勧めします。

（4） 本体及び部品類は湿気が少なく、 温度が 0 ～ 36℃に保てる場所に保管して下さい。
収納には、 製品が梱包されていた箱をご利用いただくと便利です。

試験紙（製品同梱）のご使用方法

INTEX 製 銅イオン濃度試験紙パック

○ 水中の銅イオン濃度をチェックするために使用します。

（1）未使用の試験紙を水中に3秒ほど浸し、 取り出します。

（2）そのまま15秒ほど、 試験紙を平らな状態で保ちます。
⚠ 試験紙を振って余計な水分を払う等はしないで下さい。

（3）試験紙の包装紙に記載されているカラーチャートと、 試験紙の色とを比べて
銅イオンの濃度を確認して下さい。

INTEX 製 塩素濃度試験紙パック ″3-WAY TEST STRIPS″

○ 水中の遊離塩素、 ペーハー度、総アルカリ度の３点を一度にチェックできる試験紙です。

○ １週間に1度はこの試験紙でプール内の水の状態をチェックし、 遊離塩素濃度を
0.4 ～ 1.5ppm に保つことをお勧めします。

（1）未使用の試験紙を水中に浸し、 すぐに取り出します。

（2）そのまま15秒ほど、 試験紙を平らな状態で保ちます。
⚠ 試験紙を振って余計な水分を払う等はしないで下さい。

（3）試験紙の包装紙に記載されているカラーチャートと、 試験紙の色とを比べて
各数値を確認して下さい。

・必要に応じて、 水中の各濃度の調整を行って下さい。

・試験紙パックに記載されている注意事項には必ず従い、
正しい方法でチェックを行なって下さい。

トラブルシューティング

こんなときには	原因	対処方法
塩素濃度が足りない	・システム稼働時間が少ない。 ・プール内の塩量が2000ppm以下。 ・強い直射日光に長時間さらした。 ・プールの使用人数が増加している。 ・電解槽が汚れている、もしくは詰まっている。	・システム稼働時間を増やす。 ・試験紙で水中成分を確認し塩量の調整をする。 ・プールを使用しない時やシステムの稼働中にはプールカバーを被せる。 ・システム稼働時間を増やす。 ・電解槽を点検・掃除する。
銅イオン濃度が足りない	・システム稼働時間が少ない。 ・ペーハー値が高すぎる。 ・プールの使用人数が増加している。 ・電解槽が汚れている、もしくは詰まっている。 ・銅電極の故障	・システム稼働時間を増やす。 ・ペーハー値を下げる薬剤を用いて水質を調整する。 ・システム稼働時間を増やす。 ・電解槽を点検・掃除する。 ・INTEX社サービスセンターに連絡する。
プールが変色している	・銅イオン濃度が高すぎる。	・プールの水を2割程度抜き、新しい水を追加する。 （銅イオン濃度を0.2ppm以下になるように調整して下さい。） ・洗剤はレモンをベースにしたもの（クエン酸入りが望ましい）を使う。 （刺激の強い洗剤を使って、こすり洗いをすることは避けて下さい。 表面に細かいキズができる恐れがあります。）
プールに白片が浮いている	・プール内のカルシウム硬度が高すぎる。	・プールの水を2～2．5割程度抜き、新しい水を追加して硬度を下げる。 同時に電解槽に水垢が堆積していないか点検し、必要ならば洗浄する。
液晶画面が映らない	・電源が入っていない ・漏電遮断器がリセットされていない ・電力ヒューズがとんでしまっている ・液晶画面の故障	・電源コードをしっかりと差しこむ。 ・漏電遮断器をリセットする。 ・INTEX社サービスセンターに連絡する。 ・INTEX社サービスセンターに連絡する。
髪が緑がかってきた	・銅イオン濃度が高すぎる。	・プールの水を2割程度抜き、新しい水を追加する。 （銅イオン濃度を0.2ppm以下になるように調整して下さい。）

⚠ 重要

・お手入れを行う際には、 必ず事前に本体の電源コードを抜いて下さい。

・薬品を使用する際には、 使用法や使用量及び保管方法を必ず守り、
お取り扱いには充分にご注意下さい。
また使用薬剤については専門店等に相談し、 適切な薬剤を使用するようにして下さい。

・作業が困難な場合等には、INTEX社のサービスセンターにご連絡下さい。

トラブルシューティング（2）

エラー時にはアラーム音が鳴り、 液晶画面にエラーコードが点滅します。

液晶画面表示	原因	対処方法
	1. フィルターポンプが設置されていない。 フィルターポンプの電源が入っていない。	・フィルターポンプがきちんと接続され、動いていることを確認する。
	2. 水の循環が止まっている。	・プール本体にプランジャー・バルブが付属している場合は、 バルブが開いているか確認する。 ・フィルター・カートリッジか電解槽を洗浄し、詰まりをとる。 ・空気詰まりがおきていないか確認する。
	3. 流入口と流出口のホース接続が間違っている。	・プールからの流出口と流入口に、それぞれ正しいホースが 繋がっているか確認する。
	4. 流量センサーの導管が誤って設置されている。	・流量センサーの導管にある矢印が、電解槽にある矢印と 同じ方向になっているか確認する。
	5. 流量センサーに水垢がついている。	・流量センサー（特にヒンジ部分）のクリーニングを行なって下さい。
	6. 流量センサーの電源コードが抜けている。	・流量センサーのプラグを固く差し込む。
	7. 流量センサーが故障している。	・INTEX社のサービスセンターに連絡する。
	8. システムとフィルターポンプの内蔵タイマーが 同期していない	・両方のタイマーをリセットする。
	1. 内部のチタン板に汚れや水垢が付着している。	・電解槽を取り外し、点検及びクリーニングを行なう。
	2. 塩濃度が低すぎる。あるいは塩が入っていない。	・プールに塩を追加する。
	3. 電解槽の電源コードが抜けている。	・電解槽のコードがしっかりとはまっているか確認する。
	4. 電解槽が故障している。	・INTEX社のサービスセンターに連絡する。
	1. 塩濃度が高すぎる。	・プールからある程度水を抜いてから、新たに水を足して 塩の濃度を薄める。
	1. 液晶画面及び各シグナルが点灯していない。 →システム自体に電源が入っていない。	・家庭用電圧が高すぎる、あるいは低すぎる（±20%）。 ・INTEX社のサービスセンターに連絡する。

重要

・お手入れを行う際には、 必ず事前に本体の電源コードを抜いて下さい。

・薬品を使用する際には、 使用法や使用量及び保管方法を必ず守り、
お取り扱いには充分にご注意下さい。
また使用薬剤については専門店等に相談し、 適切な薬剤を使用するようにして下さい。

・フィルターポンプ等、 他の付属品については、 各製品の説明書の内容に従って下さい。

・作業が困難な場合等には、INTEX社のサービスセンターにご連絡下さい。